



# 豊玉二中だより

令和2年度第5号臨時号  
発行日 7月28日(火)  
練馬区立豊玉第二中学校  
校長 神山 信次郎

## 災害に備え

副校長 木原 賢三

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃ですが、いよいよ8月から夏休みが始まります。今年は新型コロナウイルス感染症の影響のため、23日間という例年より短い夏休みとなります。6月から分散登校という形で学校が再開され、段階的に教育活動が行われてきました。現在、ようやく2か月が過ぎようとしています。午後の授業が行われるようになり、部活動でも生徒の活発な声が校庭に響くようになってきています。しかしながら、「with コロナ時代」においては、ソーシャルディスタンスや三密（密集・密閉・密接）を防ぐことの徹底などまだまだ新型コロナウイルス感染症の対策を継続していかなければなりません。今後、コロナウイルスに対する正しい理解に基づいて「正しく恐れ」、感染防止に努めていくことが必要です。引き続き、感染症予防のための、手洗い、検温や咳エチケット(マスクの着用)等行うなどをお願いします。

さて、今もなおコロナ禍の影響で数多くの感染者が確認されています。新しい生活様式が言われ、今までの生活を取り戻すことはなかなか難しくなっています。さらに、梅雨末期の7月初旬、九州を中心に激しい雨が降り続き、「令和2年7月豪雨」といわれる大きな被害をもたらした自然災害が発生しました。人々に大きな恩恵を与える自然ですが、一たび災害が起きると甚大な被害となったりします。東京でも昨年、台風の影響で大きな被害があり、学校が臨時休校になったり、避難所に避難されたりした方も数多くいました。また、近年、関東地方を中心に大地震が起こることが予測され、日頃から自然災害に備えて、準備をしておくことが大切です。災害の備えを考えると、自助・共助・公助の3つに分けることができますが、一人一人が「自分の身は自分で守る」「自分たちの地域は自分たちで守る」という考えをもち、日頃から災害に備えておくことが重要です。ご家庭でもこの機会にぜひお子さんと災害について話しあってみてください。

1学期、臨時休校が長く続き、生徒の健康観察等、保護者の皆さまのご理解、ご協力ありがとうございました。なお、1学期の通知表については、練馬区内小中学校においては、10月中旬に通知すると決定されています。ご承知おきください。有意義な夏休みを過ごし、2学期生徒たちが元気に登校してくることができるように願っています。



**【地域からの嬉しいお話】** 先日、旧小学校の先生から、「豊二中に通う部活動帰りの小学校の卒業生から『先生、こんにちは』と挨拶してくれて大変嬉しかった。」と嬉しいお便りをいただきました。今、学校では生徒会や生活美化委員会を中心に朝の挨拶運動が行われ、朝「おはようございます！」の元気で気持ちの良い挨拶が聞こえてきます。みんなの一人一人の挨拶が学校を活発にし、地域を明るくしてくれます。今後も、みんなの元気で明るい挨拶が地域に響く学校になれるように期待しています。